

(別紙 4)

平成 24 年度水資源功績者表彰

1. 目的

水資源行政の推進に関し、特に顕著な功績のあった個人及び団体の功績をたたえるため表彰を実施

2. 選考

都道府県の推薦を受け、国土交通省水資源部の「水資源功績者表彰選考委員会」で選考基準に基づき選考

3. 受賞者と功績概要

[個人]・・・3名

受賞者	功績概要
えもと たかいち 江本 隆一 (山梨県)	長年にわたり富士川中流域での森林整備を通じて、水源林造成並びに水源かん養の推進に尽力された。
なら あきひこ 奈良 明彦 (山梨県)	長年にわたり上野原用水の整備・管理運営に尽力され、地域農業の発展と水資源の安定供給に貢献されるとともに、地域の総合学習にも貢献された。
なかむら しょうじ 中村 捷二 (静岡県)	西遠地域地下水利用対策協議会の役員として、浜松市地域の地下水位の回復や地下水塩水化地域の縮小などの地下水利用障害の改善や、地下水保全意識の啓発等に貢献された。

[団体]・・・8団体

受賞者	功績概要
かなやま すいげん ち いき 金山ダム水源地域ビジョン推進連絡会 (北海道)	金山ダム周辺地域の保全及び利用について組織的かつ継続的な活動を実施するとともに、全国へ事例提供を行うなど水資源行政に貢献された。
ふくしまけんりつ お の こうとうがつ 福島県立小野高等学校 平田校 (福島県)	学校行事である「炭焼き体験学習」で作成した木炭を活用して、地域の河川の浄化活動に貢献された。
とうきょうと すいどうきよく た ま 東京都水道局多摩川水源森林隊 (東京都)	多摩川上流域の荒廃した人工民有林を、「水源地にふさわしい緑豊かな森」に再生するため、ボランティアの方々を主体とした森林保全活動を積極的に実施された。
さ かわがわすいけい ほ ぜん きょう 酒匂川水系保全協議会 (神奈川県)	酒匂川流域における上流から下流まで県・市町村を越えて、流域全体で環境・水質保全のための諸活動に取り組む、将来の良好な河川環境の形成に貢献された。

受賞者	功績概要
<small>にし やま しん りん せい び すい しん</small> 西山森林整備推進 <small>きょう ぎ かい</small> 協議会（京都府）	森林所有者・地域住民・企業・NPO・大学・行政の協働により、荒廃が進んでいた長岡京市の森林整備に取り組むとともに、多くの人に山への親しみや興味をもってもらうため、森林ボランティア行事・養成講座や子供たちの体験型環境教育を積極的に実施された。
<small>さ やま い け</small> 狭山池まつり実行委 <small>いん かい</small> 員会（大阪府）	ふるさとの誇りである「狭山池」をいつまでも美しく未来に繋ぐため、水道局と協働での水質検査や周辺の美化活動を積極的に実施された。
<small>あ さ く ら ぐ ん や ま た ぜ き と ち かい</small> 朝倉郡山田堰土地改 <small>りょう ぐ</small> 良区（福岡県）	歴史的価値の高い山田堰を長年にわたり適切に維持管理し、農業用水の安定確保と自然エネルギーを有効利用した用水供給を行うとともに、地域の人々と連携した清掃活動や小学生への水の学習を行うなど環境意識の向上に貢献された。
<small>ふ く お か と し けん こう い き</small> 福岡都市圏広域 <small>ぎょう せい じ ぎょう ぐ み あ い</small> 行政事業組合 （福岡県）	福岡都市圏と水源地域との相互理解や連携を深めるための流域連携基金を設置し、流域自治体や地域の人々と協力して、相互の交流や地域振興、森林保全等の推進に貢献された。